

様式F-1

年次報告書

20 年 月 日

日本心血管インターベンション治療学会 御中

施設名

報告者

所属・役職

対象年月日 20 年 1 月 1 日 ~ 20 年 12 月 31 日

施設の施行実績

- 対象期間に施行された全例（プロクタリング症例を含む）を報告してください
- 施行数：デバイスをデリバリーシースに挿入した症例数、留置数：デバイスを離脱した症例数（=成功）
- 1症例に対し複数のデバイスを使用した場合  
全症例数（施行数、留置数）は1例としてカウント、各デバイスの施行数、留置数には実数を記載
- 1症例においてデバイスの種類を変更した場合  
(例：GCA→FSO)

	全症例数	FSO	GCA
施行数	1	1	1
留置数	1	1	0

ASD

	全症例数	ASO	FSO	GCA	Cribriform	Other
施行数						
留置数						

	医原性 ASD
施行数	
留置数	

PDA

	全症例数	ADO	ADO2	Piccolo	AVP2	Other
施行数						
留置数						

※様式 F-2. 年次報告 症例リスト（術者別）と併せて提出してください